

おひさまだより



65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といいます。働き盛りに仕事や家事が十分にできなくなることで、身体的にも精神的にも高齢者とは異なる生活課題があります。

神戸市社協では、若年性認知症の本人・家族のニーズを把握し、若年性認知症支援のあり方の検討、啓発、個別支援に取り組むため、交流会「おひさま」の定期開催や、初期・若年性認知症特化型デイサービス「おひさまクラブ」を実施しています。また、「おひさまだより」等の発行を通して、若年性認知症についての理解が広がることを目指しています。

No.16 平成28年3月発行

最近のおひさま～参加者のみなさんが作りあげる、おひさまのぬくもり～

平成27年度も、全12回の交流会を無事開催することができました！今年度は、毎回1～2組、新しい方のご参加があり、ご本人・ご家族、ボランティアさん、スタッフ総勢50名近い人数で、活動する回もありました。

毎回交流会のはじめには、自己紹介を兼ねてお一人ずつにマイクを回しています。病気に関するだけでなく、最近あった面白い話や、季節のおすそ分けなど、豊富な話題が飛び交い、自然と心がほぐれます。

初めて参加される方は、緊張された様子も見られますが、継続して参加されている方が声をかけ、情報交換や昼食時にお話しするうちに自然と溶け込んでいらっしゃる様子がみられます。ご本人の活動の中でも、少しサポートが必要な方への声掛けや手助けが、参加者同士で自然とされています。こういった参加者のみなさんの行動や姿勢が、おひさまのあたたかい雰囲気を作っているんだなあと感じています。

ちょっと手伝おか？
苦手なことは無理せんでええんや。



本人も笑顔いっぱい、孫も祖母の笑顔に感激していました。次の目標は、満70歳の誕生日と一緒に北海道旅行に行くこと！



今月、平成22年におひさまが始まった当初からの参加者で、昨年入所されたTさんが、ご主人、お孫さんと一緒に電車に乗って久しぶりに参加してくださいました。以前から会場の雰囲気も変わっていて心配な部分もありましたが、久しぶりに会うメンバーからの声掛けがあったり、おひさまの雰囲気を感じていただけたのか、すてきな笑顔で1日一緒に過ごしていただきました。

Tさんご夫婦は、同じようにご本人が入所されているNさんご夫婦と普段から協力し合い、どちらかのご家族がサポートして、お互いに外出できるように工夫されていると教えてくださいました。普段の生活の場でも、近況報告や困ったときに連絡を取れる仲間やサポーターの存在の大きさを感じました。

◎交流会の中でも、ご本人と一緒に活動して下さるサポーターの方を募集しています。関心のある方は、事務局まで、ご連絡お待ちしております。

<平成28年4月以降の交流会開催予定>

平成28年度も以下の日程で「若年性認知症交流会おひさま」を開催予定です。
場所：こうべ市民福祉交流センター（中央区磯上通3-1-32）
日時：原則、毎月第3土曜日 10:30～15:00

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① 4月23日(土) ★第4土曜日に変更 | ⑦ 10月15日(土) 遠足(予定) |
| ② 5月21日(土) オカリナ演奏会 | ⑧ 11月19日(土) |
| ③ 6月18日(土) | ⑨ 12月17日(土) |
| ④ 7月16日(土) 落語会 | ～2017年～ |
| ⑤ 8月20日(土) | ⑩ 1月21日(土) ⑪ 2月18日(土) |
| ⑥ 9月17日(土) | ⑫ 3月18日(土) |

音楽・制作活動など
楽しいプログラム
も募集中です！

地域の支援活動紹介～新しく始まった交流会(2カ所)を紹介します～

交流会おひさまには、「自分たちの地域でも交流会を始めよう」と見学・参加して下さる方もいらっしゃいます。その中で、今年度立ち上がった2カ所の交流会の「①立上げのきっかけ」「②一日の流れ」「③メッセージ」をご紹介します。

<若年性認知症ふれあいサロン(尼崎市内)>

昨年11月に第1回を開催されたふれあいサロン。今回、おひさまスタッフも参加してきました。

- ①尼崎でも、若年性認知症の本人や家族が集える場があったらいいな～というご家族の声が立上げのきっかけです。2回目には43名もの方にご参加いただきました。ご本人、ご家族、医療・介護、行政が集まって、これからの若年性認知症への理解を深めていく場となり、もっとたくさんの方に来てもらえるようにしていきたいです。
- ②13:30～自己紹介 → 全員で歌を歌ってほぐれた後は「ご本人プログラム(この日は音楽)」と「情報交換会」に分かれて活動 → それぞれの感想を聞いて15:30に会が終わります。
- ③兵庫県内の若年性認知症サロンを見学させていただいたり、ご家族、ご本人のお話を聞かせていただき、ご支援を受け、やっと立ち上げることが出来ました。本当にありがとうございます。みなさまのあたたかい気持ちを受け継いで、尼崎でもサロンが定着していくようにこれからも連携して、つながって、活動を続けていきたいです。



【参加したスタッフの感想】 次回は6月18日(土)を予定。尼崎市林-パ-ゾ および行方でご案内します！

「地域の人一人でも多く、優しい目で見守ってくれるような地域を作りたい」と、主催者の尼崎市地域包括支援センター出口さんの働きかけで、ご本人やご家族が繋がる場だけでなく、多種専門職の参加もありました。地域ぐるみで若年性認知症について話しつなげる場になっていました。

お問い合わせ先 尼崎市「大庄南」地域包括支援センター(尼崎市大庄西町4-3-9)
電話:06-6417-0125 FAX:06-4950-4715

<若年性認知症支援の会あおぞら(神戸市北区緑町)>

神戸市北区で介護保険のデイサービス施設で開始された交流会です。

- ①当施設では、休館日に地域に場所を開放して広く活用していただくことを目的として、毎月第4土曜日(10:30～15:00)に若年性認知症の会を始めました。北区本区ではまだ活動していない現状も踏まえて、月1回だけでも、会を開いていきたいと考えております。
- ②特に決まったプログラムなどは用意しておりません。まずは、介護されているご家族の交流の場となることを目指しています。活動については参加者の状況などに応じて、毎月参加される皆さんが和んでいただけるような内容を一緒に考えていきたいと思っています。
- ③場所としては決して広くもなく、プログラムとしても大したことはできないと思いますが、デイサービスの特徴でもあるアットホームな環境の下、色々な交流ができると思っています。また、庭には畑もありますので、季節に応じた畑作業を一緒にしながら楽しんでいきたいと思っています。



色々な会に参加することで、自分にあう会を見つけたり、新しい出会いや発見がありそうですね！

お問い合わせ先 はるの家(神戸市北区緑町5丁目2-7)
電話:078-581-7788 FAX:078-581-7772
メール:yumezou@etude.ocn.ne.jp

<発行・お問い合わせ先>
神戸市社会福祉協議会 福祉事業課
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター4階
電話 078(271)5316 FAX 078(271)5366
Mail zaitaku@with-kobe.or.jp URL http://www.with-kobe.or.jp
神戸市社協 おひさま 検索